

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組みとして、運営推進会議での、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いで出た意見が、後のサービス向上に活かされていない。	推進会議で出た、意見をサービスの実際に反映させていく。委員のメンバーから意見が出やすい会議に活かしていく。	運営推進会議の委員メンバーで出た意見を運営に反映できるようにしていきます。また、具体的に、地域貢献の案など出して頂き、今後、取り組んでいきたいと思います。	6ヶ月
2	26	チームでつくる介護計画とモニタリング、本人がよりよく暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合いそれぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画が課題である。	利用者の希望が実現が出来るような介護計画にしていき、本人、家族の意向が反映され、分かりやすいサービス計画をチームアプローチで支援して行く。	介護計画の表記を、1表から2表へ運動性が分かりやすい表記にするように工夫していきたい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。